

地域密着型金融の推進に向けた取り組みについて
(21年度の進捗状況)

平成22年7月

株式会社 長崎銀行

I . 地域密着型金融の推進に向けた取組状況（概況）

(1) 基本的な考え方

当行は、西日本シティ銀行グループのエリアカンパニーとして、長崎県内を中心にリテール分野に特化し、多様化したニーズや質の高い金融サービスの提供等、お客さまの要望に十分お応えできる地域金融機関を目指し、役職員一丸となって取組みを進めております。

経営改善支援への相談・指導といったコンサルティング機能の充実や、事業再生・支援を含めた、より適切かつ十分な金融仲介機能の発揮こそが「地域密着型金融の推進」に繋がるものと考え、具体的施策については、年度経営方針における「各部重点施策」に織り込んだ上で取り組んでおります。

「地域密着型金融の推進」における具体的施策については、下記の3つの大きな柱に基づき、それぞれとりまとめております。

- ①「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」
- ②「事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底」
- ③「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」

平成21年度を取組状況は以下のとおりとなりました。

I . 地域密着型金融の推進に向けた取組状況（概況）

(2) 地域密着型金融推進の3本柱

① 「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」

西日本シティ銀行グループとの連携を図りながら、「事業再生」「創業・新事業支援」「経営改善支援」「事業承継」等の業務に積極的に取り組み、取引先企業のライフサイクルに応じたきめ細かい支援を行っております。

② 「事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底」

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資を推進し、地域の中小企業金融の円滑化に努めております。また、事業性融資に関する開拓能力及び融資能力の向上に努め、取引先企業の事業価値を見極めることが出来る人材の育成に努めております。

③ 「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」

「商談会」「各種セミナー」の開催、「ローンプラザ」の設置等による地域に対する情報の提供及び「利用者満足度アンケート」の結果に基づくCS向上策の策定・実践により、お客さまや地域のニーズにあった質の高い金融サービスの提供を通じて、地域社会の活性化・発展に取り組んでおります。

Ⅱ. 具体的施策の進捗状況（平成21年4月～22年3月）

	具体的施策と進捗状況	
	21年度の具体的施策	21年度の進捗状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化		
(1) 創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> ○「長崎大学共同研究交流センター」等の産学官等連携による成功事例の還元や情報開示の促進、相談・取次業務の活性化 ○「日本政策金融公庫」との農業分野に係る協定締結による担い手農業者への融資取り組み継続と、「農業信用基金協会」との保証締結による農業事業者向け新商品の開発 ○信用保証協会保証制度融資の推進強化 ○「新規開業医支援ローン」の取扱い促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○政府系金融機関、産学官等の各種会合への出席 ○「農業信用基金協会」との債務保証契約を締結し農業事業者向けの商品開発を準備中 ○保証協会保証付創業支援制度資金の利用 →平成21年度中の取扱い実績13件、82百万円 ○新規開業を希望する医師へのローン取扱い継続（歯科医師開業も対応可）
(2) 経営改善支援 (3) 事業再生支援	<ul style="list-style-type: none"> ○平成21年4月組織改正により、取引先企業の経営改善支援関連業務については、営業統括部・法人営業室が統括 ○事業再生・経営改善支援・ソリューション営業対象先の選定（半期ごとの見直し）を行い、対象先の経営改善計画の策定、レポートやヒアリングによる経営指導・業況管理の継続実施 ○西日本シティ銀行グループ、リサ・パートナーズグループと連携した経営支援業務及びソリューション営業の継続推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○選定した法人営業室担当先について、営業店と連携して債務者企業の実態把握を強化し、債務者へ直接指導・管理を行うとともに債務者の課題・問題を踏まえた計画の策定・管理を実施。 ○リストアップ先の経営改善計画を策定 →ソリューション先2社の改善計画策定支援実施 ○西日本シティ銀行グループ、リサ・パートナーズグループとの連携による経営支援業務及びソリューション営業を強化 ○経営改善・事業再生支援能力を持った人材の育成として、外部研修への派遣を実施

Ⅱ. 具体的施策の進捗状況（平成21年4月～22年3月）

		具体的施策と進捗状況	
		21年度の具体的施策	21年度の進捗状況
	(4)事業承継	<ul style="list-style-type: none"> ○階層別、担当者別の行内研修の継続実施 ○取引先企業を対象とする専門家による「事業承継セミナー」の継続開催 ○円滑な事業承継を行うための、本部と営業店との連携によるソリューションの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○事業承継等の問題解決に向けての適切なアドバイスを実施しうる人材の育成が重要であり、行員の外部研修への派遣並びに行内研修を実施 ○西日本シティ銀行グループ、リサ・パートナーズグループとの連携によるビジネスマッチングなどの事業承継・M&A等のサポート機能を強化
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底			
	(1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○動産・債権譲渡担保融資等の新たな金融手法の西日本シティ銀行グループでの活用方法の検討 ○信用保証協会制度を利用した融資の継続推進 ○信用格付制度に基づく新商品の開発、既存商品内容の見直しの継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○動産・債権譲渡担保融資への取組みについては、新商品等継続検討中 ○22年3月末 信用保証協会利用残高は、2,449件 11,931百万円 ○21年度の信用保証協会保証による動産・債権譲渡担保融資への取組件数は、64件、752百万円 ○平成21年4月より、店周地区の中小企業主向け原則無担保の事業者ローンの取扱い開始。事業内容・財務情報を分析し、支店長専決によるスピーディーな対応を実施。 →平成21年度中の取扱い実績 40件、105百万円
	(2)企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○不動産担保や個人保証に過度に依存せず、定性情報を含めた地域での情報を生かし、取引先企業の事業価値を見極めて融資を行う目利き能力を持った行員の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○目利き能力を持った行員の育成が必要であり、行員の外部研修への派遣を実施

Ⅱ. 具体的施策の進捗状況（平成21年4月～22年3月）

	具体的施策と進捗状況	
	21年度の具体的施策	21年度の進捗状況
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献		
(1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○西日本シティ銀行との合同による「商談会」の継続実施（年間6回程度） ○「各種セミナー」の継続開催（年間2回程度） ○格付取得、リース・割賦販売取引等の取次紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ○デパート、スーパー、雑貨等の大手小売業と「商談会」を3回開催し、当行取引先から延べ13社が参加 ○中小企業の経営者支援を目的とした「各種セミナー」を3回開催し、当行取引先等から延べ67名が参加 ○リースの取次業務は、機械設備や事務機等の設置にリースを希望する顧客を西日本総合リースへ紹介
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ○「住宅ローン休日相談会」の継続開催 ○「ローンプラザ」の推進強化 ○「資産運用セミナー」の継続開催 ○「利用者満足度アンケート調査」の継続実施とアンケート結果に基づくCS向上策の策定・実施 ○ディスクロージャー誌等の開示情報の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ○全店にて、毎月1回「住宅ローン休日ローラー」を実施 ○22年2月17日（水）～24日（水）、長崎県内5会場、佐賀県1会場の合計6会場で、「地区別資産運用セミナー」を開催 ○21年7月、当行お客さま2,000先を対象に、第3回目「お客さまアンケート調査」を実施し、全行的な取組みとして利用者の満足度向上に取り組んできた ○21年7月、ディスクロージャーの電磁的開示を実施

Ⅲ. 経営改善支援等の取り組み実績

経営改善支援等の取組み実績【21年4月～22年3月】

【21年4月～22年3月】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち				経営改善支援取 組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α	
		経営改善支援取 組み先 α	α のうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数 β	α のうち期末に債務 者区分が変化しな かった先 γ	α のうち再生計画を 策定した先数 δ				
正常先 ①	2,353	—		—	—	—		—	
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	630	20	—	17	9	3.2%	—	45.0%
	うち要管理先 ③	5	—	—	—	—	—	—	—
破綻懸念先 ④	92	3	—	3	1	3.3%	—	33.3%	
実質破綻先 ⑤	64	—	—	—	—	—	—	—	
破綻先 ⑥	9	—	—	—	—	—	—	—	
小計(②～⑥の計)	800	23	—	20	10	2.9%	—	43.5%	
合計	3,153	23	—	20	10	0.7%	—	43.5%	

(注)・期初債務者数及び債務者区分は21年4月初時点で整理。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。

IV. 商談会及び各種セミナー等開催状況

1. 商談会（西日本シティ銀行と共催で商談会を開催しております）			
開催日	開催場所	商談会企業	実施内容
H21.9.2	福岡市	香港：味珍味有限公司、田村貿易有限公司 韓国：(株)三庚プラザ、(株)モノリンク (食品関連商社)	・店舗で取り扱う海外の食材の選考
H21. 10.20	福岡市	(株)ハローディ、(株)ボンパラス、 (株)サークルKサンクス (スーパー、コンビニエンスストア)	・店舗で取り扱う九州の地場産品(食品、食材、日用品、酒類等)の選考
H22. 1. 29	福岡市	(株)西鉄ストア (スーパーマーケット) ダイクス (ホームセンター) (株)インキューブ西鉄 (雑貨小売)	・店舗で取り扱う九州各地の商材の選考
2. 企業向けセミナー（西日本シティ銀行と共催で企業向けセミナーを開催しております）			
開催日	開催場所	セミナー名	実施内容
H21. 4. 2	長崎市	新入社員セミナー	講師:(株)NCBリサーチ&コンサルティング ・「新入社員セミナー(1日コース)」
H21. 4. 23	福岡市	食の安心安全ポイントセミナー	講師:味の素冷凍食品(株)他 ・「冷凍食品を上手に使うポイント」 ・「正しく知ろう!カビと対策のポイント」 ・「現場の衛生管理のポイント」 ・「品質情報を活用するポイント」
H22. 3. 4	福岡市	医療セミナー	講師:真野 俊樹、工藤 高 ・「“医療新時代”とこれからの医療経営マネジメント」 ・「2010診療報酬改定 解説と経営シミュレーション」

IV. 商談会及び各種セミナー等開催状況

3. 地区別資産運用セミナー（当行の営業拠点別に、外部講師を招き資産運用のお役に立つ情報を提供しております）			
開催日	開催場所	セミナー名	実施内容
H22.2.17	長崎市	第1・2部 講師：国際投資信託顧問(株)	第1部 「資産運用の必要性」 第2部 「投資環境・マーケットレポート」
H22.2.18	島原市		
H22.2.19	西海市		
H22.2.22	唐津市		
H22.2.23	大村市		
H22.2.24	佐世保市		